

教育研究所だより

教育図書室開館時間 火～金 9:00～19:00 土 9:00～17:00

▲休館日…3月20日(金)

発行
岡崎市教育委員会
教育研究所
☎83-7770

みんなで共有し、高め合う場

学校指導課指導研修係 原田 真弓

指導研修係として教育研究所に関わるようになり、早一年が経とうとしています。三階の事務所で仕事をしていると、教育図書室に出入りする先生方の多さに改めて感じます。

「あら、こんにちは。今日は、どうしたの。」

小学校では運動会も終わった頃のある夕方、私の担当する学校の先生が三人勤務を終えて来室しました。日焼けした顔をほころばせた五年生の主任さんが、予想だにしない言葉を口にしました。「学芸会の台本を探しに来たんですよ。」

一瞬、学芸会っていつだっけ、と戸惑い、耳を疑いました。

「山の学習もあるし、早めに台本を決めたくて。」

大きな行事が終わったばかりなのに、もう学芸会。驚きました。山の学習でばたばたするから、今やれることはやっておこうという主任さんの判断力に感心しました。隣でにこにこ笑う二人の若い先生方の笑顔もまぶしくてしかたありませんでした。

十月。その五年生の劇を拝見し、強く心を揺さぶられました。普段の生活が自然と思ひ浮んでくる、子供たちの実態に即したすばらしいものだったからです。きつと、探し出した台本をもとに熟考を重ね、子供たちのためによりよいものにしたのでしよう。子供たちが真剣に演じる姿と初夏に見た先生方の笑顔が重なり、胸が熱くなりました。

平成二十三年に開館した教育図書室には、学芸会、運動会、そして指導案のヒントになる資料を求め、多くの先生方が訪れます。先生方が知恵を絞り、汗を流して作り上げた「作品」とも呼べる台本や指導案。それをみんなで共有し、高め合い、子供に還元していく。この教育図書室の意義を感じるとともに、その仲間の一員であることを誇りに思います。

◎来年度は七月から教育図書室が利用できません。
「注意ください。」

研究所アラカルト

大ホールの解体作業が終わりました。



建物がなくなり更地に (令和2年2月18日撮影)



ありし日の大ホール

(令和元年11月1日撮影)

左右の写真を見比べると大ホールの解体とともに消えたものがあります。

○ 枠で示した場所にあった3本のメタセコイアの木です。総合学習センターを見守ってくれているような高くスマートな木でした。ちょっぴり残念です。

重機も去り、工事の方も数名となって大きな音や振動もなくなりました。4月から新しい建物がどのように建設されるか、今から楽しみです。



伐採されたメタセコイア